

第4次千葉県食育推進計画の進捗状況

資料 1

No	指標項目	計画策定時 (R元またはR2)	R5時点数値 (調査年度)	傾向	目標値 (R8)
1	食育に関心を持っている県民の割合	68.1%	76.1%(R3)	↑	90%以上
2	朝食を欠食する県民の割合(小学5年生)	3.1%	3.3%(R4)	↓	0%を目指す
3	朝食を欠食する県民の割合(中学2年生)	5.1%	6.3%(R4)	↓	0%を目指す
4	朝食を欠食する県民の割合(20～30歳代)	22.5%	30.7%(R3)	↓	15%以下
5	栄養教諭等による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数	(調査データなし)	11.5回(R4)	—	月12回以上
6	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)を現状値(令和4年度)から維持・向上した市町村の割合	(調査データなし)	—	—	90%以上
7	自分の食生活に問題があると思う県民のうち、改善意欲のある県民の割合	73.4%	73.7%(R3)	↑	85%以上
8	主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上、ほとんど毎日食べている県民の割合	49.7%	49.1%(R3)	↓	65%以上
9	主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日2回以上、ほとんど毎日食べている県民の割合(20～30歳代)	32.6%	29.7%(R3)	↓	50%以上
10	1日当たりの食塩摂取量の平均値(20歳以上)	男性10.9g 女性9.4g (平成27年)	—	—	8.0g以下 7.0g以下
11	1日当たりの野菜摂取量の平均値(20歳以上)	308g (平成27年)	—	—	350g以上
12	1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合(20歳以上)	57.1% (平成27年)	—	—	30%以下
13	ゆっくりよく噛んで食べる県民の割合	48.1%	48.0%(R3)	↓	55%以上
14	外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にしている県民の割合	男性 39% 女性 61%	男性 40.0%(R3) 女性 61.9%(R3)	↑	男性 60%以上 女性 75%以上
15	千葉県産を意識して農林水産物や食品を選ぶ県民の割合	(調査データなし)	53.4%(R4)	—	80%以上
16	農林漁業体験に参加したことがある県民の割合	49.4%	43.1%(R3)	↓	55%以上
17	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている県民の割合	35.3%	31.5%(R3)	↓	50%以上
18	週1回以上有機農産物を購入する県民の割合	10.3% (H30)	21.8%(R4)	↑	現状値より向上
19	食品ロスの削減のために取り組んでいる県民の割合	81.9%	85.4%(R4)	↑	現状値より向上
20	食育ボランティアの年間活動件数	1,553件 (3ヵ年平均)	972件	↓	2,000件
21	市町村食育推進計画を作成し、実施している市町村数	49市町村 (R3年5月)	51市町村(R4)	↑	全54市町村
22	食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている県民の割合	64.5%	63.8%(R4)	↓	80%以上

傾向について・・・ ↑改善・向上 ↓悪化・後退 —現時点で評価不能

指標・目標値の見直しについて--

指標6 調査を正式に開始した年度が令和4年度となったため、現状値を令和4年度に変更